

令和 8 年 6 月 1 日

同志社大学図書館公衆送信サービス 利用規約

この利用規約（以下「本規約」という。）は、同志社大学図書館（以下「当館」という。）が提供する同志社大学図書館公衆送信サービス（以下「本サービス」という。）の利用に関する条件を定めるものです。

1. 適用

- 1.1. 本サービスを利用するためには本規約への同意が必要です。
- 1.2. 本サービスの利用に当たっては、著作権法（第 31 条第 1 項から第 5 項）及び本規約で定める事項を遵守してください。これらの事項に違反した本サービスの利用者（以下「利用者」という。）に対し、当館は本サービスの利用を制限や中止、または停止するなどの必要な対応をとることができるものとします。

2. 本サービスの概要

本サービスは、当館所蔵資料のうち、現行の複写サービスに加え一定の条件の下、著作権法で定められる目的、分量等の範囲内でスキャンし、PDF ファイルで提供する有料のサービスです。事務手数料等の他、著作権法第 31 条第 5 項に基づく補償金が発生し、料金は全額利用者の負担となります。

3. 送信対象外資料

- 3.1. 著作権法第 31 条第 2 項ただし書（送信対象外資料）に該当する資料、楽譜、地図、写真集、画集は送信対象外です。
- 3.2. 電子資料や貴重資料、当館が複写不可とする資料については送信対象外資料とします。（例：オンラインの電子ジャーナル・データベースや、破損の恐れがある資料、利用制限資料など）
- 3.3. その他、発行後相当期間経過前の定期刊行物及び当館において公衆送信を行うことが不適当と認めたもの。

4. 送信ファイルの仕様

- 4.1. 本サービスで用いる送信ファイルの形式は、PDF となります。OCR（文字認識）処理は行いません。
- 4.2. 送信ファイルの不正拡散防止のため、提供する PDF ファイルのヘッダー部分に利用者 ID、フッター部分に「同志社大学図書館」と作成日を挿入します。
- 4.3. 解像度は、原則 200dpi として複製します。資料の劣化等の事情により、調査研究の用に供することが困難な場合には、300dpi で提供場合があります。300dpi で提供する場合、目的外利用防止のための措置（提供する PDF ファイルのページ上に識別記号等を付す）を講じた上で複製します。利用者による指定はできません。

- 4.4. 送信ファイルに生じた不鮮明、汚れ、不均一等について、当館は送信ファイルの再作成の責任を負わないものとします。
- 4.5. カラー頁を含む文献は全てカラーでスキャニングします。

5. 利用料金

- 5.1. 本サービスの利用料金（以下「利用料金」といいます。）は「図書館等公衆送信補償金規程」で定められた補償金額（消費税等相当額を含む）と事務手数料等の総額です。
- 5.2. 前項の補償金額は、「図書館等公衆送信補償金規程」で定められた補償金算定式により算定します。

図書館資料の種類	補償金算定式	備考
新聞	1 頁あたり 500 円 2 頁目以降 1 頁ごとに 100 円	
定期刊行物（雑誌を含む。）	1 頁あたり 500 円 2 頁目以降 1 頁ごとに 100 円	
本体価格が明示されている図書	本体価格を総頁数で除し、公衆送信を行う頁数と係数 10 をそれぞれ乗ずる	1 冊あたりの申請に係る補償金額が 500 円を下回る場合には、500 円とする。
上記以外（本体価格不明図書・脚本/台本含む限定頒布出版物・海外出版物等）	1 頁あたり 100 円	1 冊あたりの申請に係る補償金額が 500 円を下回る場合には、500 円とする。

補償金の詳細については、「図書館等公衆送信補償金規程」を参照してください。

(<https://www.sarlib.or.jp/wp-content/uploads/2023/05/sarlib-hoshokinkitei.pdf>)

- 5.3. 5.1 の事務手数料等（システム利用料含む）は 500 円となります。
- 5.4. 利用料金とその支払いについてのご案内は、申込時に入力されたメールアドレスにお送りします。期日までに支払いが無い場合は申請が無効となり、本サービスの制限または停止をする場合があります。
- 5.5. 利用料金を通知した時点で、複製物の提供を行ったものとします。実際にダウンロードしたか否かに関わらず、事務手数料等及び補償金が発生します。

6. ファイルの送信

- 6.1. 送信ファイルは、MyDOORS からダウンロードする形での提供となります。ダウンロード可能期間（14 日間）経過後に MyDOORS から削除されます。削除後の再提供は行いませんので、必ず期間内にダウンロードしてください。
- 6.2. 利用者が送信ファイルをダウンロードできなかった場合であっても、それが当館の責めに帰すべき事由事によるものでない限り、利用料金は返金されません。

7. 本サービスの利用環境

本サービスを利用するために必要な端末、機器、ソフトウェア、通信回線等の利用環境は、利用者が準備するものとします。

8. 本サービスの利用者

本サービスは、本学に在籍する学生および教職員で、本規約に同意した方を対象とするサービスです。在籍期間が終了した場合や登録が失効した場合は、本サービスを利用できません。

9. 利用者による登録情報等の管理

- 9.1. 利用者は、登録情報（氏名、住所、電話番号、Eメールアドレス等）について、常に正確かつ完全な情報を登録してください。
- 9.2. 登録情報に変更があった場合は、常に最新の情報となるよう速やかに変更を行ってください。
- 9.3. 利用者 ID 及びパスワードは厳重に管理し、他者に知られないようにしてください。

10. 個人情報の取扱い

- 10.1. 当館は、本サービスの適正な運用のため、本サービスにおける利用者の利用情報を取得し、一定期間保有します。
- 10.2. 当館は、図書館等公衆送信補償金に係る指定管理団体（一般社団法人図書館等公衆送信補償金管理協会（SARLIB））に対して、本サービスの運用及び同団体における図書館等公衆送信補償金に係る業務に必要な範囲内で、本サービスにおける送信ファイルの実績に係る情報を提供します。
- 10.3. 前項に基づく個人情報の提供範囲は利用者 ID、送信対象の著作物又は資料のタイトル、送信対象のページ、補償金額です。それら以外の利用者の氏名、住所、電話番号、Eメールアドレス等、提供先において個人が特定できるような情報は、ご本人から同意を得た場合又は個人情報保護法その他の法令等に基づく場合を除き、第三者に提供することはありません。
- 10.4. 本規約に同意したことで、10.2 に定める個人情報の第三者提供に同意したものとします。
- 10.5. 前各項に定めるほか、当館の個人情報の取扱いについては、個人情報の保護に関する法律ならびに学校法人同志社「個人情報保護の基本方針」及び「同志社個人情報保護規程」に準拠しています。

11. 禁止事項

本サービス又は送信資料の利用に関し、利用者の次の行為を禁止します。

- (1) 著作権者の許諾なく送信ファイルを送信又は転載する行為。例えば次の行為が該当します。
 - (a) 送信ファイル（スクリーンショット等により取得したものを含む。）をメール等で送信すること。
 - (b) 送信ファイル（スクリーンショット等により取得したものを含む。）をインターネット上のサイトにアップロードすること（SNS 等への投稿を含む。）。
- (2) 本人以外の者が利用者 ID を利用する行為。

(3) 著作権法、民法その他の法令に違反する行為又は当館が不適切と判断する行為。

12. 利用者の責任

利用者は、自己の責任において本サービスを利用するものとし、本サービス又は送信ファイルに対して行った一切の行為及びその結果について全ての責任を負うものとします。

13. サービスの変更及び当館の免責

当館は、災害等による情報システムの停止、情報システム又は電気通信設備の改修等の当館の責めに帰することができない事由が発生した場合、事前に通知することなく、本サービスの内容を変更し、又は本サービスの全部若しくは一部の提供を中止又は停止することができるものとし、これによって利用者に生じたいかなる損害についても責任を負いません。

14. 規約の変更

当館は、当館が必要と判断する場合、事前に通告することなく、いつでも本規約を変更することができます。本規約を変更した場合、当館は、変更後の本規約の内容及び効力発生日を、当館の定める方法で利用者に通知します。

15. 合意管轄

本サービス又は本規約に関連して当館と利用者との間で生じた紛争については京都地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

16. 準拠法

本規約は、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されます。

以上